

令和 3 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	婚活事業	会計名称	一般会計		担当課	子育て支援課	
		予算科目	3 款 1 項 17 目	事業番号	6260	所属長名	太森真喜恵
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	久保貴比古	
法令根拠等	松山圏域3市3町による婚活支援事業に関する協定				実施期間	【開始】	令和/平成 28 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 次代を担う子どもたちの育成支援					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	総合計画の政策を達成するため、次代を担う子ども達の育成支援を推進した。						
事業の対象	松山圏域3市3町に住民票を有し、年齢が20歳以上で概ね40歳まで未婚の男女			事業の目的	少子高齢化が進展する中、その主な要因とされる未婚化・晩婚化に対するため、「出会いの場の創出」から、独身の男女がよきパートナーと巡り合う機会を提供することで、出生数の増加を促す。		
事業の内容 (整備内容)	松山圏域3市3町に住民票を有する20歳から概ね40歳までの独身者に対して、出会いの場を提供する。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	コロナ禍により、昨年に引き続きチャット方式で婚活イベントを行うこととなったが、積極的に広報やSNSなどの情報発信を行った結果、参加者を昨年よりも増加させることができた。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績
直接事業費	650	734	0	0	0	654	利用者数	人	11	40	15	15
国庫支出金	160	182	0	0	0	159						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	0	0	0	0						
一般財源	490	552	0	0	0	495						
職員の人工(にんく)数	0.20	0.10				0.10						
1人工当たりの人件費単価	7,812	7,841				7,841						
※ 直接事業費+人件費	2,212	1,518				1,438						
主な実施主体	松山市・伊予市・東温市・久万高原町・松前町・砥部町共同実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		委託料							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	5年間の合計		
					800	800	800	800	800	4,000		
成果指標	指標	利用者数	単位	人	⇒	区分年度	前年度	3年度	4年度	目標	毎年度	
	指標設定の考え方	結婚支援センターが実施している婚活イベント実績から、3割程度のカップル成立数を想定している。				目標	6	6	6	6		
	指標で表せない効果	婚活に関するイベント等を実施することで、地域での結婚に対する機運を高めていく。				実績	3	2				

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		コロナ禍で婚活イベントの中止を検討したが、パーティー形式からネット形式を活用したオンラインでのお見合いを行うチャット方式に変更して開催するよう工夫した。																		
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業成果・工夫した点 事業の苦勞した点・課題	コロナ禍に伴い、パーティー形式からネットでのチャット方式に変更するなど工夫して開催した。カップリング率は前回より下回ったが、参加者は11人から15人に増えた。SNSなどの広報活動の成果と考えている。					
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1						5 4 3 2 1	4	合計点が	A	コロナ禍における開催中止の可能性もあったが、ネットを活用することにより無事開催することができた。
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1						5 4 3 2 1				
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が		A					
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1					4	合計点が	A		
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1								4	
		効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が		A					
			コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1					3	合計点が	A		
			市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1								4	
		一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が		A	事業の方向性 所屬長の課題認識	■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) 松山市を中心とした連携事業であり、今後も少子化対策の一助として継続する必要がある。			
				社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1							4	合計点が	A
				市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1									
有効性	事業の効果		5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が	A							
	成果向上の可能性		5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				3	合計点が		A			
	施策への貢献度		5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1								4	合計点が	A
効率性	手段の最適性		5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A							
	コスト効率		5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				4	合計点が		A			
	市民(受益者)負担の適正		5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1								4	合計点が	A

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 3市3町が連携して、お見合い事業や婚活イベント等を実施することで、未婚化・晩婚化対策に貢献する本事業において、昨年度からのチャット方式の導入等、長期化するコロナ禍を踏まえた事業手法を引き続き検討するとともに、参加者の増加を図る必要がある。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	